

SPT-2KA2形 パルス変換器

(変換比可変形)

取扱説明書

昭和電子工業株式会社

TEL 042-778-2112

FAX 042-778-4738

J R 0 5 3 - 6 8 5 1

SPT-2KA2形 パルス変換器 取扱説明書

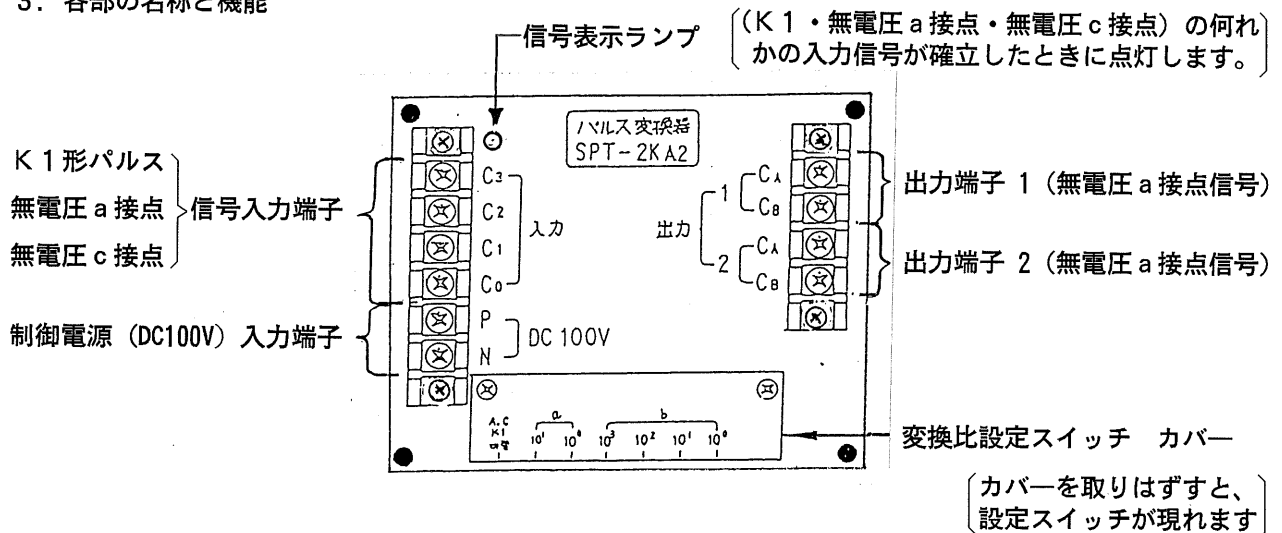
1. 概要

本装置は、三菱K1型電力量計又は、接点出力用電力量計の発信器から送られてくる信号を、一定の比率で無電圧a接点信号に変換して送量器・記録計等に出力する装置です。

2. 仕様

- (1) 組み合わせWHM 発信器付電力量計；K1形又は、無電圧a or c接点信号を出力する電力量計
PT比； ① ・ CT比； ②
- (2) 入力信号 [1回路] 三菱K1形又は、無電圧a or c接点信号（回路電流・DC12V・10mA）
- (3) 出力信号 [2回路] 無電圧a接点（接点容量・AC/DC100V・0.5A）
- (4) 記録乗率 ③（記録乗率100にした場合は、100KWHを「1」と記録します。）
- (5) 定数 ④ 三菱K1型WHM=9000/3・他のWHM=WHMのパルス定数(pules/kwh)
- (6) 変換比設定範囲 (分数設定) $\frac{1}{9999} \sim \frac{1}{1}$ 変換比 = $\frac{\text{①} \times \text{②}}{\text{③} \times \text{④}}$
- (7) 信号パルス幅 [入力信号] ON時間100ms・OFF時間200ms以上
[出力信号] ON時間100ms・OFF時間100ms以上
- (8) 絶縁耐圧 電源～筐体間 }
出力～筐体間 } AC1500V 1分間
入力～出力間 }
- (9) 制御電源 DC100V（使用範囲90V～120V）・消費電力 4VA以下
- (10) 形状 盤取付形・塗装色（マンセル記号）N-1.5
- (11) 寸法・重量 (H) 115mm×(W) 145mm×(D) 63mm・約1kg（外観寸法図・別紙）

3. 各部の名称と機能



4. 取扱説明

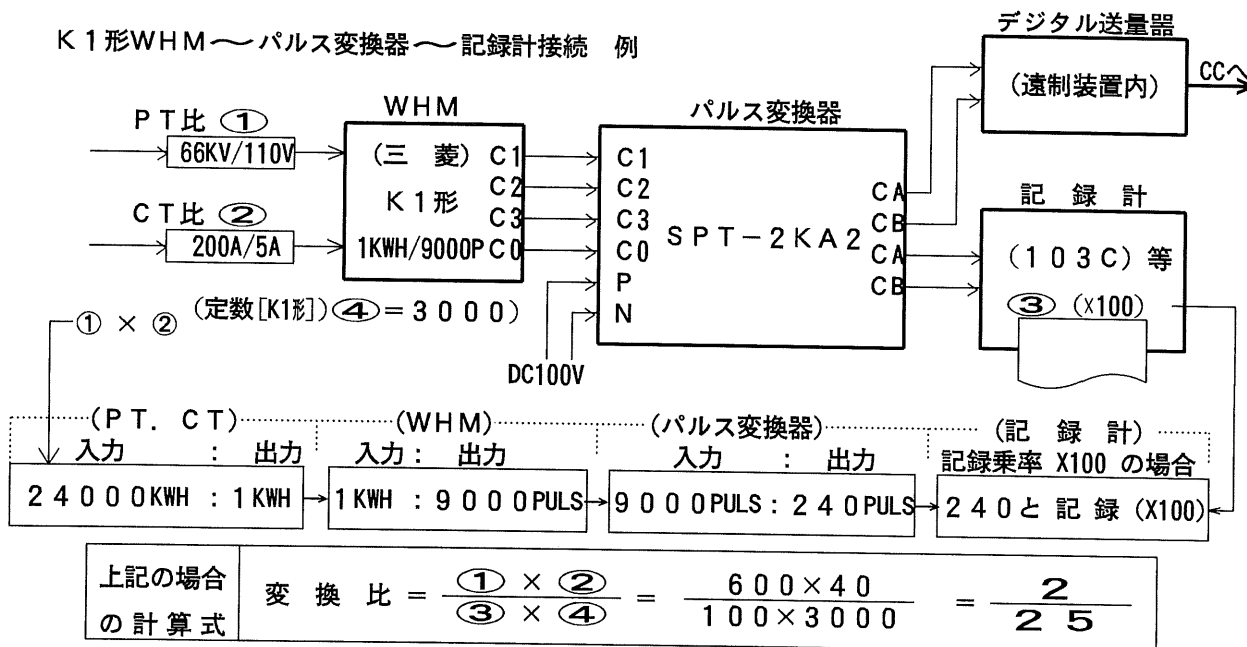
1F14-SPT2KA20D-2

(1) 変換比の算出方法

- ア. ①……WHMの一次側に接続されているPTの変成比
- イ. ②……WHMの一次側に接続されているCTの変成比
- ウ. ③……電力量の記録乗率（例えば、100KWHを「1」と記録させる場合は、「100」）
とした場合、変換比は次の式により算出してください。

$$\text{変換比} = \frac{\text{①} \times \text{②}}{\text{③} \times \text{④}}$$

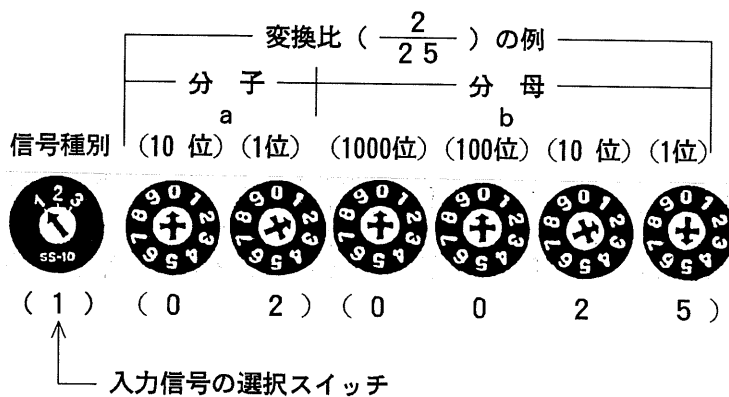
K1形WHM～パルス変換器～記録計接続例



(2) 変換比の設定方法

変換器の下側にある変換比設定スイッチカバーの止めネジを外して、蓋を取ると下図のように7個の切替スイッチが現れます。⊖ドライバーで各スイッチの矢印を該当する数字に合せて下さい。

(注. 制御電源「切」の状態を設定してください。)



- (1) K1信号の場合は、[1] に設定して下さい。
- (2) 無電圧 a 又は c 接点の場合は、[2] に設定して下さい。
- (3) 使用していません。

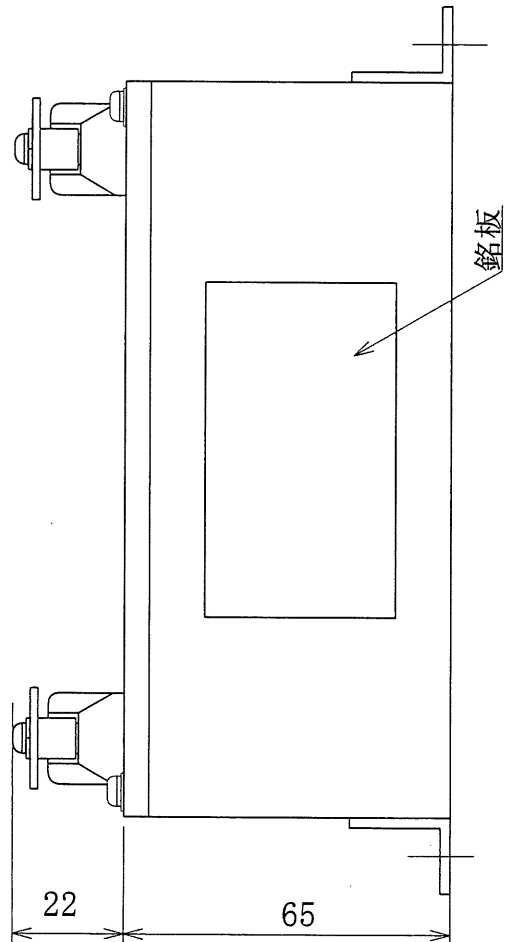
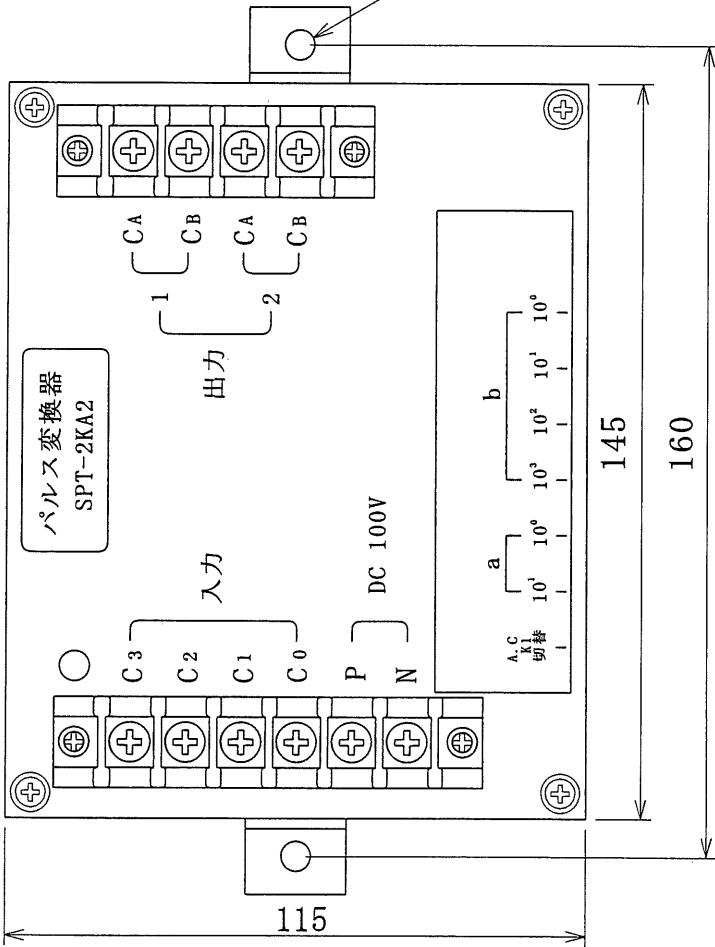
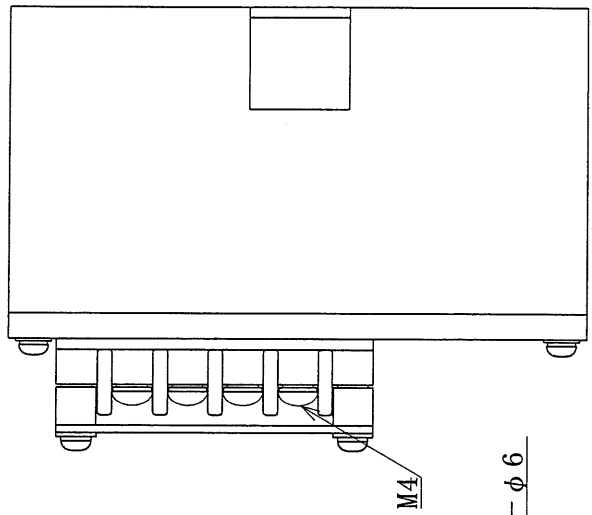
(3) 接続方法

- ①. K1 信号入力の場合は、C0, C1, C2, C3, の各端子に、WHMの信号出力端子の符号に合わせて接続し、信号種別スイッチを「1」に設定して下さい。
- ②. a接点信号入力の場合は、C0, C1. 端子に接続し、信号種別スイッチを「2」に設定して下さい。
- ③. c接点信号入力の場合は、コモン回路をC0. 端子に、他の回路をC1, C2, 端子に接続し、信号種別スイッチを「2」に設定してください。


(4) 変換比設定の際の注意事項

変換比を設定するときは、制御電源は「切」の状態を設定して下さい。（記憶解除）

電源投入のまま設定を行なうと前の記憶が解除されないため違った値を出力することがあります。



塗装色 (マンセル記号) N-1.5
重量 約 2Kg

承認			 FILE NAME	TITLE	SPT-2KA2パルス変換器 外觀寸法図			
設計	'94/1/13	佐藤		昭和電子工業株式会社	DWG No.	S300398A	SCALE	REV.
製図	'00/6/5	佐藤				1:1		